

## 第564回薬事情報センター定例研修会 ご案内

特別講演のテーマは、「糖尿病 漢方薬・コーチング」です。

近年、糖尿病治療は、新たな治療薬も発売され、患者さんにとって福音となっています。一方で、まだまだコントロール不良の方もいます。田村朋子先生は、漢方薬やコーチング等、様々なアプローチで、患者さんに向き合っているようです。田村先生の糖尿病治療の実践から学び、日頃の患者フォローに活かしていただければ存じます。



日 時	2025年5月10日(土) 15時00分～17時00分
開催形式	ウェブ利用研修(Zoomウェビナーによるオンライン研修) または、集合研修(広島県薬剤師会館)

プ ロ グ ラ ム			
情報提供	薬事情報センター日より 国内産の原料生薬への取り組み	薬事情報センター 株式会社ツムラ	15:00～15:15 15:15～15:30
特別講演	座長 広島県薬剤師会 常務理事 中島啓介先生 「糖尿病治療に役立つ漢方薬～患者さんの心に届けるコーチング～」 みなみ 内科 ライフケアクリニック		15:30～17:00
	田村 朋子先生		

### <講師からのメッセージ>

昭和の時代、糖尿病治療薬といえばインスリンとSU薬、ビグアナイドであった。

その後平成・令和と様々な治療薬が創薬され、内服薬だけでも9種類、注射薬は様々な作用時間のインスリンやインクレチン作動薬が登場した。

それでもなお糖尿病治療を困難にしている要因として、患者さんの食事療法・運動療法に対する行動変容の難しさや様々な愁訴への対応が多岐にわたることが挙げられる。

当院では糖尿病治療に漢方薬とコーチングを活用し、患者さんの行動変容を促し血糖マネジメントに寄与する症例を数多く経験してきた。漢方薬の使用経験と処方のポイントについて紹介したい。

受講対象者	広島県薬剤師会会員、広島県病院薬剤師会会員、非会員の薬剤師 ※【原稿依頼】広島県薬剤師会誌の原稿を依頼する場合があります。ご協力下さい。		
受講料	広島県薬剤師会会員・広島県病院薬剤師会会員：無料、非会員：1,000円		
申込期限	<b>4月30日(水)まで</b>	※先着順に受付。定員に達し次第、受付終了。	
申込先	URL、又は右の二次元バーコードからお申込み下さい。 <a href="https://teirei250510.peatix.com">https://teirei250510.peatix.com</a>		
申込受付後の手順	※今回は Peatix からの申込みです。		
取得単位(申請中)	①または②のどちらか一方		
JPALSコード	34-2025-0001-101		

共催：広島県薬剤師会薬事情報センター・広島県病院薬剤師会・株式会社ツムラ

<お問合せ先> 広島県薬剤師会 薬事情報センター <https://www.hiroyaku.jp/di/> Eメール: di@hiroyaku.or.jp

参加登録時にお伺いするご氏名、ご所属(病院名・薬局名等)の個人情報は、本研修会の出席者名簿の作成及び次回のご案内のために、共催関係者のみで使用し、ご本人の同意のない第三者に開示・提供することはありません。また、適切に管理し、個人情報保護に努めますので、何卒、ご理解とご協力をお願い申し上げます。